



「住宅リフォーム助成制度」創設を求める 学習会のご案内

商工新聞でも紹介してあり多くの会員さんから経済政策の一環としての「住宅リフォーム助成制度」を創設してほしいとの意見が多く寄せられています。

そこで、「住宅リフォーム助成制度」について実施した場合の売上げへの効果やその他業種への波及効果について「住宅リフォーム助成制度」創設に向けて運動してきた経験や現在、仕事を受注した方の話を聞き、制度の内容について学びたいと思います。

今回の学習会には、宮崎民商の飯干富生さんに話を聞きます。宮崎市では平成22年度と23年度で3億円の予算が組まれて、約9倍の26億8千万円の工事高となっており地域に大きな効果が生まれており、多くの市民や建設業者、関連業者から歓迎されています。6月には会長はじめ三役で市長と懇談し事業の継続をするように申し入れています。

熊本では現在、3自治体（多良木町、天草市、山鹿市）が実施しており、2議会（南関町、大津町）で請願の採択がされるなど徐々に広がっています。

宮崎の経験を聞き熊本でも「住宅リフォーム助成制度」を広げていきましょう。併せて、全商連の「日本版・小企業憲章（案）」について学習します。

*** 日 時** 2011年8月28日（日）
午後1時から4時

*** 場 所** 熊本市民会館（第6会議室）
熊本市桜町1-3 電話096-355-5235

*** 講 師** 飯干富生さん（電気工事）
宮崎民商常任理事（国富町議員）

主催／熊本県商工団体連合会・熊本民主商工会

問い合わせ／熊本市大江5-15-9 電話096-366-4281

